済生会横浜市東部病院　救急科専門研修プログラム

2023年度　救急科専攻医　募集要項

１．募集人数

3名程度

２．出願資格

1)日本国の医師免許を有すること

2)臨床研修終了登録証を有すること

3) 上記2）は2023年3月31日までに初期臨床研修を修了する見込みの

者、または2022年3月までに初期臨床研修医を終了した者

３．出願手続き（済生会横浜市東部病院専攻医募集ホームページ参照）

出願締め切り日：　2022年8月15日（17時必着）

※募集人数に達しない場合には随時、追加の募集を行います。

◎応募書類

1）済生会横浜市東部病院後期研修応募申込書（ホームページよりダウンロ

ード）

2）医師免許証（コピー）

3）写真付き履歴書（用紙は各自で用意する）

4）小論文（800字以内、A4サイズの用紙を各自で用意して使用）、　テー

マは以下のいずれか一つを受験者が選択する。

1. 『救急領域におけるチーム医療』
2. 『自分の目指している救急医とは』

４．選考方法

面接試験（面接時に小論文の内容を参考にします）

５．面接試験日程

　　　日時：　2022年8月27日（土曜日）　14時から順次実施

　　　場所：　済生会横浜市東部病院内

　　※COVID-19の感染状況や応募される方の都合を考慮しオンライン面接も

可能です。詳細に関しては出願者と個別に相談させていただきます。

６．救急科専攻医指導医（代表）

救急科プログラム責任者：　清水　正幸

救急科プログラム副責任者：　松本　松圭

７．研修開始時期

　　2023年4月1日

８．研修期間

1)救急科専攻医一般コース（内科系）は3年とする。

※3年の期間中、東部病院救急科での修練は最大2年までとする。最低1

年は当院の集中治療科または連携施設で修練を行うこととするが、連携施設での修練は6ヶ月以上とする。

　　例1：東部救急科2年、東部集中治療科6カ月、連携施設6カ月

　　例2：東部救急科2年、連携施設1年

　　例3：東部救急科1年6カ月、東部集中治療6カ月、連携施設1年

2)救急科専攻医ＡＣＳ注コース（外科系）は6年であり、そのうち3年は救急専攻医一般コースで修練し、残りの3年（連続して3年）は当院の外科専門研修プログラムで修練する。

　 ※救急科専攻医ＡＣＳコースの初年度または2年目までは救急科専攻医

一般のコースの研修を行う。

注ＡＣＳはAcute Care Surgeryの略語

9．問い合わせ先

専攻医研修室担当　　三浦

TEL045－576－3000　FAX045－576－3586

E-mail： y\_miura@tobu.saiseikai.or.jpmailto:senkoui@tobu.saiseikai.or.jp